デンタルプレスケール Ⅱ
バイトフォースアナライザ Ⅱ

咬合力測定システム用フィルム/咬合力分析ソフト　保険適用

咬合力を数値化、咬合圧分布を見える化
幅広い年代の口腔機能評価をサポート







Smile for the World
Since 1921
100 years of Quality in Dental

咬合圧分布を可視化し、幅広い年代の口腔機能を客観的に評価

「デンタルプレスケールⅡ」で咬合力を測定し、「バイトフォースアナライザⅡ」で分析することで咬合力の数値化だけでなく咬合圧分布を可視化。
咬合力の維持・改善に向けた評価や経過観察に活用できます。

NEW



スキャナをA5サイズに小型化

NEW



※PCは付属しません。

咬合力分析ソフト

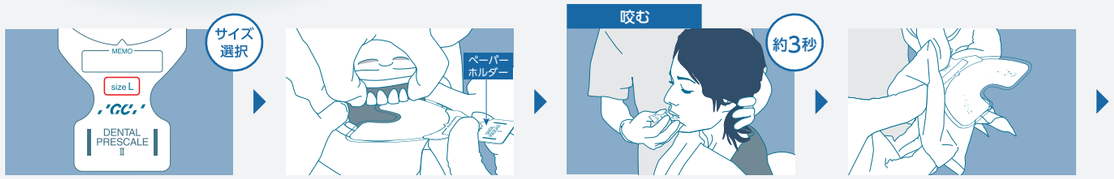
バイトフォースアナライザⅡ

多彩な表示機能により咬合の状態をビジュアルとデータで把握

専用ソフト「バイトフォースアナライザⅡ」は、検査結果をより見やすく、より直感的に把握できる表示デザインへ進化しました。患者さんごとの検査データを一元管理でき、過去データとの比較や経時的な変化の確認もスムーズに行えます。
専用のスキャナは幅145mm×長さ234mm×高さ40mmの約A5サイズのため、省スペースで設置可能です。(最大読み取りサイズはA6です。)

よりシンプルな操作フロー

スキャナ登録は購入時の初回のみとなり、毎日のキャリブレーションは不要です。
フィルムサイズも自動で判定するためスムーズに検査を行えます。

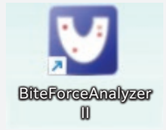


01 模型と合わせたり被蓋関係を確認するなどし、適切なサイズを選択します。

02 歯列全体がフィルムに納まるようにデンタルプレスケールⅡを口腔内へ挿入します。

03 デンタルプレスケールⅡを約3秒間咬み締めてもらいます。

04 プレスケールシートに付いた唾液をやさしく拭き取り、消毒用エタノール等で清拭消毒します。



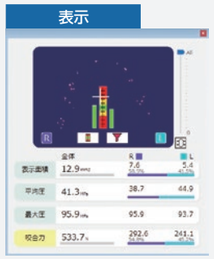
05 スキャナとバイトフォースアナライザⅡを起動します。



06 デンタルプレスケールⅡを位置決めテンプレートに合わせてスキャナにセットし、読み込みます。



07 不要な領域をトリミングし、咬んで発色した部位を抽出します。



08 咬合力等の解析結果が表示されます。

咬合力測定システム用フィルム

デンタルプレスケールⅡ

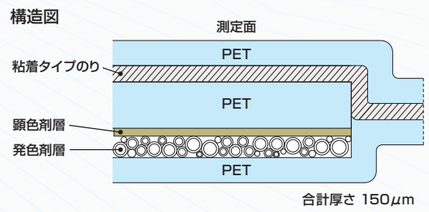
厚さ150μmの薄型シートにより、自然に近い咬合状態で測定

デンタルプレスケールⅡは咬合圧分布を高精度に測定する感圧フィルムです。
歯科用に設計した感圧シートを使用し、10～120MPaの幅広い帯域で咬合圧を測定可能です。

約3秒 咬み締めるだけ

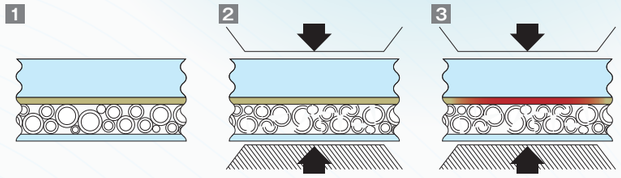


デンタルプレスケールⅡの内部構造



デンタルプレスケールⅡは、PETフィルムの支持体に顕色剤を塗布し、両面を極薄層のPETフィルムでラッピングしています。

発色する仕組み (イメージ)



1 発色剤のマイクロカプセルはいろいろな大きさ・強度に調整され、1枚のフィルムに均一に塗布されています。

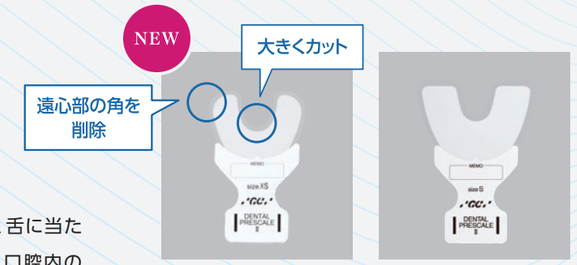
2 加えられた圧力に応じて発色剤層のマイクロカプセルが破壊されます。

3 破壊されたマイクロカプセル中の無色染料が、顕色剤と化学反応を起こして赤色発色します。

幅広い年代のサイズに対応

既存のS・M・Lサイズに幼児向けのXSサイズが加わりました。
XSサイズのデンタルプレスケールⅡは、遠心部を丸めるとともに、舌に当たる部分を大きくカットした形状を採用。粘膜や舌への刺激を抑え、口腔内の違和感や不快感を軽減します。

NEW



XS 乳歯列

S 混合歯列

保険収載検査から治療評価まで幅広く活用

咬合圧検査に(口腔機能低下症・顎変形症)

本製品は、口腔機能低下症の診断と顎変形症に係る手術を実施する患者への咬合圧検査に対応しています。
なお、圧力フィルタ機能による自動クリーニングの有無により判定基準値が異なるため、診査・診断の際は下記基準値をご参照ください。

※圧力フィルタ機能:デンタルプレスケールⅡ上のノイズ(咬み締め以外が原因の発色)が多く含まれる部位を自動的に除去する機能。

D011−3 咬合圧検査(1回につき)
1咬合圧検査1 130点 / 2咬合圧検査2 130点

口腔機能低下症の診断を目的とした場合の基準値

圧力フィルタ機能による自動クリーニングありの場合	圧力フィルタ機能による自動クリーニングなしの場合
350N未満	500N未満

参考文献:口腔機能低下症に関する基本的な考え方. 日本歯科医学会, 令和8年3月

有床義歯咀嚼機能検査に

旧義歯と新義歯の咬合状態を可視化することで、義歯調整の評価や機能回復の確認に活用できます。

D011有床義歯咀嚼機能検査(1口腔につき)
2-ロ 咬合圧測定のみを行う場合 130点

補綴治療・矯正治療の評価に

治療前後の咬合状態を可視化することで、治療効果の評価や機能回復のトレーニングをサポートします。(保険適用外)

咬合力測定システム用フィルム

デンタルプレスケールⅡ 再使用禁止



サイズ●4種=XS、S、M、L
包装●1函:40枚入
歯科用咬合力計　デンタルプレスケールⅡ
一般医療機器　特定保守管理医療機器　13B1X00155000295

■ サイズ[目安]

XS	S	M	L
約55mm × 約39mm	約68mm × 約47mm	約76mm × 約53mm	約81mm × 約60mm
乳歯列	混合歯列	永久歯列(小さめ)	永久歯列



咬合力分析ソフト

バイトフォースアナライザⅡ　スキャナセット



■バイトフォースアナライザⅡ(ソフトウェア)動作環境
OS:Windows 11
プログラム:Microsoft.Net Framework 4.6以上必須
CPU:Intel Core i3以降
メモリー:2GB以上
ディスプレイ:最低解像度 1024×768以上
PCインターフェース:USB1.1/2.0/3.0/3.1(Gen1)/3.2(Gen1)
※上記動作環境を満たしていても、全てのコンピュータでの動作を保証するものではありません。

包装●
本体1台、バイトフォースアナライザⅡ 専用スキャナ登録用QRコード1枚、汎用USB-Cケーブル1個、バイトフォースアナライザⅡ 位置決めテンプレート1枚、デンタルプレスケールⅡ 専用スキャナ背景シート1枚、バイトフォースアナライザⅡ インストールUSB1個、デンタルプレスケールⅡ 咬ませ方マニュアル1枚

〈バイトフォースアナライザⅡ 専用スキャナ〉
包装●本体1台、バイトフォースアナライザⅡ 専用スキャナ登録用QRコード1枚、汎用USB-Cケーブル1個、バイトフォースアナライザⅡ 位置決めテンプレート1枚、デンタルプレスケールⅡ 専用スキャナ背景シート1枚

※使用するコンピュータにはバイトフォース アナライザⅡソフトウェアのインストール及びスキャナ接続設定が必要になります。インストール設定作業は弊社では行いませんので、予めご了承ください。
※デンタルプレスケールⅡはオクルーザー(703,705,707,709)で読み込むことはできません。
※バイトフォースアナライザⅡ専用スキャナは、バイトフォースアナライザⅡソフトウェアでのみ使用できます。
※既存製品のバイトフォース アナライザソフトウェアでは、バイトフォースアナライザⅡ専用スキャナを使用できません。

バイトフォースアナライザⅡ 解析結果画面

■ フォースバランス



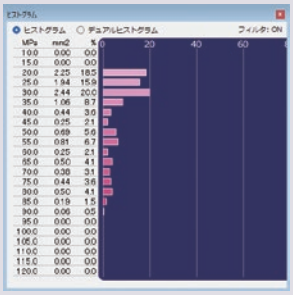
バイトフォースアナライザⅡの基本画面です。咬合力が発現した部位と、咬合力、咬合力表示面積、最大圧、平均圧、重心の位置やバランスなどを数値とビジュアルで表示します。

■ クローズアップ



マウスをドラッグして囲むだけで、注目したい部位の、咬合力、咬合力表示面積、平均圧等を抽出し表示します。また、咬合力、咬合力表示面積の全体の値に対する割合も表示します。

■ ヒストグラム



5MPaごとの圧力域に分けた咬合力表示面積とその割合をヒストグラムで表示します。

■ 患者用レポート



印刷して患者さんにお渡しできます。各評価項目の解説を追加し、検査結果をより分かりやすく伝えられます。

※掲載情報は2026年11月現在のものです。
※製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
※色調は印刷のため現品と若干異なることがあります。
※ソフトウェア画面写真はハメ込み合成のため実際とは若干異なります。
※本パンフレットに記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご使用に際しては、必ず製品の電子添文をお読みください。

発売元 株式会社 ジーシー ／ 製造販売元 株式会社 ジーシー
東京都文京区本郷3丁目2番14号　東京都板橋区蓮沼町76番1号

カスタマーサービスセンター
お客様窓口 0120-416480
受付時間9:00a.m.~5:00p.m.(土曜日、日曜日、祝日を除く)
https://www.gc.dental/japan/

支　店
●東　京(03)3813-5751 ●大　阪(06)4790-7333
営業所
●北海道(011)729-2130 ●名古屋(052)757-5722
●東　北(022)785-8040 ●九　州(092)441-1286

iPhoneもAndroidも
App Store からダウンロード　Google Play で入手しよう
どちらもコチラのQRでOK!
ジーシー 公式アプリ

MA043E2610